

令和7年度の補正予算などを審議しました

令和7年第2回定例会では、令和7年度補正予算や「札幌市図書館条例の一部を改正する条例案」などの議案34件、諮問1件、意見書8件などを全会一致または賛成多数で可決しました。

可決した主な議案 ～補正予算～

以下の経費など、全会計総額19億100万円を増額する補正予算を可決しました。

■ 学校給食など食材高騰対策 (5億2,600万円)

物価高騰に対応するための臨時交付金が、国から追加で支出されることを踏まえて、食材費高騰の影響を大きく受けている学校給食で、保護者の負担を据え置くにために必要な経費を追加するもの



献立の一例(小学校)

■ 定山溪地区 自動運転バスの実証実験 (1億400万円)

定山溪温泉街域内の移動の利便性や観光客の周遊性向上を図るため、自動運転バスを導入し、その効果を検証するための経費



■ 大規模下水道管路の特別重点調査 (6億6,400万円)

埼玉県八潮市^{やしお}で発生した道路陥没事故を契機とした大規模な下水道管路の特別重点調査に係る経費

可決した主な議案 ～条例案～

札幌市図書館条例の一部を改正する条例案

「(仮称) こども本の森」を設置するもの

建築家の^{あん どう ただ お}安藤忠雄氏が代表を務める安藤忠雄建築研究所が、北海道大学の構内に建築する子ども向けの図書施設「(仮称) こども本の森」を子どもたちの自主的な読書活動の推進を目的とした市立図書館として設置し、指定管理者による管理を可能とするための条例案です。



その他の議案および議決結果は、7ページのほか市議会ホームページに掲載しています。